

市民 ポータル

市民編集委員

高橋 玲子 さん

清瀬で遊べる！ 郷土博物館企画展 「最先端映像技術展」

「郷土博物館で子ども向けの面白い企画をやっているらしい」という評判が広まった最先端映像技術展。夏休み期間に開催されたので、お孫さんと祖父母の方との来館も多かったようです。「体験型」ということで1歳の息子と訪れてみると、ベビーカーでも悠々参加できるバリアフリーの館内で、にこやかに館長さんが迎えてくださいました。

平成29年
7月29日～8月20日
開催
(現在は終了)

魔法の美術館に感銘を受けて

「最先端映像技術展」は、館長さんが千葉県佐倉市立美術館で開催されていた「魔法の美術館 光と影のイリュージョン」をご覧になり、訪れていた子どもたちの楽しそうな表情に感銘を受けて、清瀬規模でもできるものをと交渉して実現に至ったそうです。

郷土博物館の2階スペースが6つのエリアに分かれており、それぞれ用意された映像は、幼児から十分に楽しめる内容ということでした。

手足をあげるおちゃめなペンギン

最初に体験したのは、動きをまねしてくれるペンギンの映像。ペンギンの前に立つと、顔が自分の顔になり、手をあげると手を、足をあげると足をあげて応えてくれます。はばたいたりしゃがんだりする動作もおちゃめで、思わず「かわいい～」と声に出してしまいました。



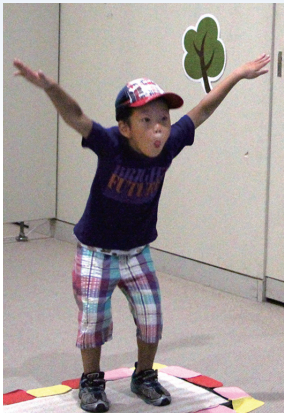
動きをまねし、足をあげるペンギン

ジェスチャペイント

次に体験したのは、動きに合わせてペインティングしてくれるお絵かき映像。次々と現れる星形の線やカラフルな模様にも息子も釘づけ。動くことに気を取られてしまいましたが、動物やキャラクターなどを描いてみても楽しかったと思います。

はばたけ！ UFO

手を上下にはばたかせる動きに合わせて、画面のUFOが進んでいきます。得点の付いた風船が飛んでくるので、そのポイントをゲットするために夢中で羽ばたきました。なかなかすぐには上昇してくれず、結構必死にバタバタ！…良い運動になった気がします。

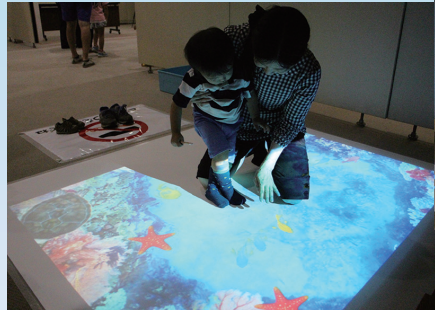


UFOを上昇させるため、はばたく子どもたち



一番人気の「ザ キューブ」

床に映る映像を足でタッチして楽しむコーナーは、子どもに人気で順番待ちの列ができていました。サッカーボールをゴールに入れたり、音符を踏んで音を出したり、と映像は6種類。息子も、触るとお魚が出てきたり、テントウムシが逃げたりする映像を体験し、「さかな」、「いっちゃった」とつぶやきながら楽しんでいました。

(上) 踏むと音のなる音符に大喜び
(左) 床に映る海のなかに興味深々

たこに乗って世界周遊VR

講座室では2つのVR(仮想現実)体験ができました。1つ目は360度のパノラマに映る雄大な景色を楽しむ世界周遊。ランドキャニオン、ビクトリア湖、グリーンランド……、猛暑の現実をしばし忘れて、「涼しさ」を感じることができました。

大迫力の恐竜VR

2つ目の恐竜画像は迫力満点で、映画のワンシーンのよう。恐竜同士が戦ったり、水のなかに潜ったり、まさにバーチャル体験を味わえます。思わず声を出している方もいましたが、体験するとその気持ちもわかりました。面白くて、もっと見たいと思わせる映像でした。

取材を終えて

多摩六都科学館まで行くのはちょっと大変ですが、郷土博物館なら子どもを連れて歩いて行けるのが嬉しいです。規模は決して大きくはなく、人によっては物足りなく思うかもしれませんが、子どもと気軽に楽しめる企画展だったのではないかと思います。

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

下清戸の「愛情野菜専業農家ヤマヨシ」の小寺良治さんが 東京初となる個人でのASIAGAPを取得しました

ASIAGAPは食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられ、その取得は難しく専門機関の審査を満たした農場にのみ日本GAP協会より認証が与えられます。

小寺さんは「ASIAGAPは一つの通過点であり、今後はさらに生産基盤を整え、自信を持って、安心安全な野菜を消費者の皆さんに届けたい」と話しています。



ASIAGAPを取得した小寺さん

フレイル(身体の虚弱)、オーラル・フレイル(お口の虚弱) 予防講演会～なぜ老いる？ ならば上手に老いるには～ を開催しました

7月20日、清瀬けやきホールにて清瀬市歯科医師会の後援及び清瀬市医師会・清瀬市薬剤師会の協賛のもと、オーラル・フレイル予防の第一人者である東京大学高齢社会総合研究機構教授 飯島勝矢氏による講演会が開催されました。

会場はほぼ満席で、市民の皆さんの健康意識の高さが伺える熱気あふれる講演会となりました。



会場の様子

がんばりすと

各種大会で優秀な成績を収めた方・団体を紹介します。

少林寺拳法の世界大会で市民が「銅」メダル！

7月30日、アメリカ合衆国カリフォルニア州サンマテオにて、少林寺拳法の世界大会(22カ国参加)が開催されました。今回、日本代表として清瀬市から2組が参加し、男子マスターズの部では島澤良次・荒井英俊組が3位となりました。また、同連盟所属の清瀬高校から女子級拳士の部では、島津文恵・佐藤華組が5位に入賞しました。

おめでとうございます。



右から佐藤さん、島津さん、荒井さん、島澤さん

第50回東京都市町村総合体育大会ゲートボール競技で

清瀬市が優勝

7月23日、スポーツと文化の森・谷戸沢グラウンド(西多摩郡日の出町平井)で、第50回東京都市町村総合体育大会のゲートボール競技が開催され、清瀬市のチームが優勝しました。

選手からは「予選から強豪チームと対戦し厳しい試合が続きましたが、チームワークで乗り越え優勝できました。今後も次の大会に向けて頑張っていきたい」との喜びの声が聞かれました。

おめでとうございます。



優勝した清瀬市チーム

あなたも市報に参加しませんか

「まちかどニュース」「がんばりすと」への投稿を募集しています。
応募方法・問合せ 1日号・15日号ともに掲載希望号の1か月前(いずれも必着)までに、写真(データが望ましい)に説明(いずれも150字程度)を添えて、住所・氏名・電話番号を記入し、直接または郵送、メールで秘書広報課広報広聴係 ☎ 042・497・1808 へ